

北鶴橋小学校・鶴橋小学校 学校適正配置検討会議（第5回） 会議録

1 日時

令和5年9月4日（月） 午後7時から

2 場所

北鶴橋小学校 多目的室

3 出席者

（委員）

石山 豊子委員、井上 恵滋委員、岩佐 清巳委員、川上 知紀委員、高岡 市朗委員、
藤井 智顕委員、宮代 久也委員、森口 勇委員

（学校）

光井 栄雄 北鶴橋小学校長

近藤 英幸 鶴橋小学校長

（教育委員会事務局）

筋原 章博 生野区担当教育次長

小原 総 生野区教育担当部長

近藤 律子 学校環境整備担当部長兼生野区役所こども未来担当部長

山東 昌弘 学校適正配置担当課長兼生野区役所地域活性化担当課長

中條 勝統 生野区役所地域活性化担当課長兼生野区教育担当課長

岡永 直記 学事課学校適正配置担当課長代理兼生野区役所地域まちづくり課地域活性化
担当課長代理

竹中 一郎 生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理兼教育政策課生野区教
育担当課長代理

村田 良平 学事課担当係長

藤井 啓太 生野区役所地域まちづくり課担当係長兼教育政策課担当係長

白石 秀一 生野区役所地域まちづくり課兼教育政策課担当係員

（生野区役所）

大川 博史 生野区役所企画総務課長

（傍聴）1名

4 議題

（1）（報告）第1回安全対策専門部会の報告について

（2）（報告）鶴橋小学校工事スケジュールについて

（3）その他

5 会議資料

・次第

- ・報告資料1 第1回安全対策専門部会資料
- ・報告資料2 鶴橋小学校工事概要説明について

6 会議内容

(竹中生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理兼教育政策課生野区教育担当課長代理)

- ・皆様こんばんは。それでは定刻となりましたので、第5回北鶴橋小学校・鶴橋小学校学校適正配置検討会議を開催させていただきます。
- ・本日も、皆様何かとお忙しいところお集まりいただきまして、どうも本当にありがとうございます。本日司会を務めさせていただきます、生野区役所の竹中でございます。どうぞよろしくお願いします。
- ・開会に先立ちまして、生野区長の筋原より御挨拶申し上げます。

(筋原生野区担当教育次長)

- ・皆さんこんばんは。生野区担当教育次長、生野区長の筋原でございます。本日はお忙しい中、またお暑い中お集まりをいただきまして誠にありがとうございます。
- ・コロナの間、鶴橋の地域の子ども神輿、だんじり祭り、また北鶴橋地域では盆踊り大会、盛大に行っていただきまして感謝申し上げます。コロナ禍で制限されてきました活動も再開をされてまいりまして、学校地域の活動が以前のように盛り上がっていくことと期待しているところでございます。
- ・本日の検討会議でございますけれども、第1回安全対策専門部会の会議報告をさせていただきます、皆様方から御意見を頂戴してまいりたいと考えております。
- ・また、各議題のほかにも御意見・御提案がありましたらぜひおっしゃっていただければと思っておりますので、本日もどうぞよろしくお願い申し上げます。ありがとうございます。

(竹中生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理兼教育政策課生野区教育担当課長代理)

- ・この会議につきましては、会議録作成のため録音させていただきます。なお、録音の関係上、発言の際にはマイクを御使用いただきまして発言いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。
- ・それでは早速ですが、レジュメのほう、報告1といたしまして、8月9日に開催いたしました第1回安全対策専門部会の開催結果につきまして、事務局から報告させていただきます。お願いします。

(岡永学事課学校適正配置担当課長代理兼生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理)

- ・こんばんは。学校適正担当課長代理の岡永でございます。報告事項の第1回安全対策専門部会をから報告させていただきます。
- ・まず報告資料1「北鶴橋小学校・鶴橋小学校 学校適正配置検討会議 安全対策専門部会（第1回）」の資料を御参照お願いします。
- ・「通学路の安全対策について」としまして、再編による新小学校までの通学路を新たに設定

する必要性などの説明を行いました。

- ・続きまして「新通学路の決定までの流れについて」として、今後新小学校までの通学路の検討、児童の見守り方法、通学路の安全対策を決めていくことの説明を行いました。
- ・具体的な確認事項としましては、別添の資料、地図のほう、通学路等（案）検討資料を御参照いただけますでしょうか。こちらの図面につきましては、安全対策専門部会でいただいた御意見等を反映させていただいた図面となっております。現在の通学路案及び安全対策については、暫定的なものとしまして、今後実施する現地確認等により把握する課題に対して、実施可能な安全対策を行うことの確認を行いました。また、開校後の状況により、適宜通学路の変更や新規の安全対策を検討していくことの確認を行いました。
- ・次に、現小学校区域内の通学路については、各地域にて課題の洗い出しを行い、検討を行うこととし、各地域からの合流地点、重複する部分、こちらのほうも調整・検討については、安全対策専門部会で諮ることとしました。地図上におきまして、概ね真ん中の黒い点線部分を境に、北側は北鶴橋地域、南側は鶴橋地域のほうに検討をするという確認を行いました。
- ・続いて、地図上で北鶴橋小学校区から生玉片江線を渡る通学路、これについては真ん中のほうにある、疎開道路から東西に各1か所を原則に通学路の検討を行うことと確認を行いました。東側のほう、榎筋から生玉片江線を横断いたしまして、鶴橋街道を通学する案、地図上ですとオレンジ色の地図上（3）の部分ぐらいがちょうど生玉片江線をまたがるところになってきます。西側につきましては、鶴橋本通りから生玉片江線を横断して桑津街道を通学する案、紫のところの点線をまたぐところですね。こちらのほうを1か所という形で東西1か所ずつというところを原則に、通学路を考えていくということで確認を行いました。
- ・また、「北鶴橋・鶴橋小通学路課題管理表」にて、各地域での現時点の課題をリスト化の上、次回の安全対策専門部会で検討するということの確認を行いました。
- ・また補足ですが、スケジュールとしましては、実施設計などを伴うような安全対策、例えば令和6年実施設計、令和7年工事など、年度をまたがるような大きな工事などについては、9月、10月頃までに固めて、令和6年度予算に計上できるものは計上するということ、それ以外の単年度で完了できるような安全対策については、令和5年度中に現地確認を行いまして、課題の洗い出しを行うということ、令和6年6月までに関係機関・警察・建設局などと安全対策の調整を行うということ、また、その安全対策案をまとめて、令和6年度には令和7年度予算の確保を行っていくということです。最終的には令和7年度中に開校までに必要な安全対策を実施していくということ、また、その間に適宜安全対策部会を実施して、検討を行っていくことということの確認を行いました。その後、委員の皆様の御協力により、活発に安全対策について議論を行うことができました。
- ・主な意見といたしましては、「北鶴橋・鶴橋小通学路課題管理表」、こちらのほうに寄せられた意見の中から、管理すべき4項目を記載しております。また、各地域でそれぞれ課題等を安全対策部会に持ち寄っていただいて、検討させていただけたらと思います。
- ・記載させていただいている4点について申し上げます。
- ・1点目としましては、北鶴橋小学校と鶴橋小学校の児童が合流する地点、地図上で③というところについている部分が、この通行時間帯に100名以上の児童が通過するので、その際出発時間をずらすなどの工夫が必要ということで、またこれについては検討してい

たいと考えております。

- ・2点目としましては、時間帯交通規制されている道路があるということで、地図上で先ほどの③番のちょっと上、①番の左上に時間等規制なしという表記をさせていただいております、こちらの規制対象の時間帯も車両がよく通行しており、ちょっと危険なので検討が必要ということで、こちらにつきましても既に我々のほうで生野警察とお話をさせていただいて、対応を調整していこうと進めているところです。
- ・続きまして（3）の通学路の横断歩道について、歩行者用の青信号の時間を長くできないかというところで、地図上にも（3）が2か所東西に、先ほどの通学路のところで記載しておりますが、こちら警察とも協議して、前向きに検討していただくような感触であります、警察と調整、今後させていただきたいと思います。
- ・続きまして4点目、街灯のある所とない所を確認しておく必要があるのではないかと、夏と冬では下校時に明るさが違うということで、やはり暗くなる時間の早い冬に、また委員の方々と現地を確認させていただけたらというところで考えております。
- ・以上4点を記載させていただいていますが、また「これも入れておくべきではないか」という御意見があれば申し上げていただけたら検討させていただきたいと思います。
- ・そのような形で委員の皆様の御意見により、非常に前向きな忌憚のない意見交換が行えまして、これから統合までに、またそれぞれの課題を洗い出して、解決に向けて取り組んでまいりたいと思います。
- ・私のほうからの報告は以上となります。

（竹中生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理兼教育政策課生野区教育担当課長代理）

- ・ただいまの安全対策専門部会の開催報告につきまして、何か御質問などございましたら挙手にてお願いします。

（委員）

- ・僕は安全部会のほうには出てなくて、今日これを初見なので、あえて出席された方も含めてお聞きしたいのですけれども、これ北鶴橋さんから今、2本のラインで鶴橋のほうに入ってくるという形になるのですけれども、どうしても混雑というか子どもが集中しそうな気もするのですけど、これ3本にするとかっていう案は出なかったのですかね。

（委員）

- ・ただいまいただきました御意見、3本に検討しなかったのかという御意見ですが、3本案は出ていませんでした。最初、生野本通商店街を南に下る1本案を2本案で御提案させていただきまして、3本案というところは検討には入ってなかったです。具体的に3本目っていうのは。

（委員）

- ・どうしてもこの鶴橋の商店街のところが多くなるっていう意見も出ているので、要は桃谷公園のほうから入ってくるっていうような、これを3本目というのは、私ちょっと分からないのですけど、することはできないというか、する必要はなかったのですか。

(岡永学事課学校適正配置担当課長代理兼生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理)

- ・ 桃谷公園のところですね。そちらのほう、我々も当初案を作る段階では一つの案としても出てきたのですが、人数が北鶴橋地域の左上のほうがそこまで児童の方がいらっしゃらない部分もあるというところで、案としてそこは外させていただいたところです。

(委員)

- ・ 結局、言葉悪いですけど、する必要はなかったということで、したとしても子どもがあまり減らない言うたらおかしいですけど、この今言っている一番真ん中のところに来る子どもたちがあまり変わらないということで3本はなかったということでいいのですか。

(委員)

- ・ 現時点で。

(委員)

- ・ 現時点で。分かりました。

あと、2のほうのコリアタウンから入ってくるルートの部分で、これコリアタウンの中を通るっていう、少しですけど通るっていう形でこの信号を渡ることになっていますけど、その北側に横断歩道があって、一応そこは渡れる形になっているのですけれども、そこに信号を付けるっていうのは無理ですか。どうしても夕方でもコリアタウン人いっぱい、平日でも人がいっぱい居るので、たとえ5メートル、6メートルでも子どもたちがそこを通るということに対して、ちょっと懸念があるかなと思って、この今言っている疎開道路のこの信号のところよりも、北側に1本ちょうど、昔なら原外科さんとか風月のところに横断歩道はあるので、そこに予算をつけてもらって、要は点滅の信号でもいいと思うのです。歩行者用の。そこに信号を作ってもらったら、そこからそのまま西へ入ったら、今のこの鶴橋商店街からのところにそのまま真っすぐに出てくるため、その辺ももし検討していただければという、一つの意見としてよろしく願いいたします。

(岡永学事課学校適正配置担当課長代理兼生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理)

- ・ そういった意見も確かに出ておりました、当日。ただ、既存の今、この黄色の部分が既存の現鶴橋小学校さんの通学路になっているところがありますので、御意見もあったということで、また改めて、また安全部会のほうでも問題提起はさせていただきたいと思います。

(竹中生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理兼教育政策課生野区教育担当課長代理)

- ・ ありがとうございます。そのほか、御質問など。お願いします。

(委員)

- ・ 通学路を決めるに当たって車も多分通られるかと思うのですが、一応交通量調査みたいな

のも加味されてこのルートで決定したという、決定というか案になったと考えてよろしいですか。

(岡永学事課学校適正配置担当課長代理兼生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理)

- ・交通量調査はまだしてはいないのですが、今既存の鶴橋小学校区内については、既存の通学路をそのままという形で考えております。北鶴橋地域のほうにつきましても原則は既存の通学路ですが、商店街とか、生玉片江線をまたぐところ、そこにつきましては、現地確認等はさせていただいてはいます。まだまだ色々御意見いただいて検討する余地はあろうかとは思いますので、また交通量のところも踏まえて、確認はさせていただきたいと思います。

(委員)

- ・この通学路のことにしましては、令和8年から開校ということなんですけども、それまでにできることは色々意見をいただいたりしてするとして、もしその後ね、やっぱりちょっとここはっていうことが起きてきた場合には、その分に関してはこの統廃合の予算というか、適宜、例えば緑のラインを追加で引いてもらうとか、やっぱりここは、カーブミラーじゃないですけど、何か標識みたいなものが追加で必要といった場合には、追加で。開校してしまったらこういう会議はないと思うんですけども、例えばこういう意見が地域から出ましたとかっていう場合には対応してくださるのでしょうか。

(岡永学事課学校適正配置担当課長代理兼生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理)

- ・開校するまでに全てできればいいとは思っております。開校してから出てくる課題等については、毎年通学路の安全プログラム等で確認がなされ、統廃合というのではなく、その通学路の安全について大阪市の各所管で動いていくというような形にはなってくるかと思っています。できる限りそういったことのないように、開校までに何とか皆さんの御協力を得て、そういった後々出てくる課題のないよう頑張っていきたいと思っています。

(竹中生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理兼教育政策課生野区教育担当課長代理)

- ・ありがとうございます。そのほか、御質問など。お願いします。

(委員)

- ・お世話になっております。
- ・前回の安全部会でこの案を検討した中で、今も難波片江線の横断っていうことが結構大変というか重要という話をしていたと思います。ります。8時15分から30分くらいの間です。ここの信号で一つ提案ですけど、西行きの車を先に止めて、ここ右折車線がないので非常に神中通とか、朝はあまりないですけども、昼間はこの今通学路に選定しているプールのほうの駐車場、コイン駐車場が何件かあるので、その辺に向かって車で来られる観光客含め納品の車もここ曲がってきます。だから西行きの車を先に止めて、東側から来た

右折の車を曲がらすのです。

- ・それともう一つは歩車分離。さっきこの信号の青を長くという話がありましたが、仮に一番前から信号赤で右折したとしても、後ろに1台、2台待っていたら、それも続いて曲がってきます。いわゆる赤信号を無視した状態で右折するのです。だから、この三宅製粉の七福の辻の信号で、西行きの車をちょっと早めに止めます。東行きの直進と右折の車を入れるのですね。いわゆる時差信号という表示です。そのうえ、できたら歩車分離。その信号も歩行者信号はものすごく見にくいのです。ちょっと高いところにあって、交差点内に車が入っていたとしても、歩行者信号がなかなか目が入らないのです。これは現地行って見ていただいたらよく分かりますと思います。その辺のところの扱いを生野署のほうにみていただけないかと思います。

(岡永学事課学校適正配置担当課長代理兼生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理)

- ・わかりました。生野署のほうには、ある程度ここがやっぱり大きな課題になるっていうことはお伝えさせていただいていますが、こうやったほうが、というような案をまた教えていただけましたら、それをもってまた検討とさせていただきます。

(委員)

- ・それとね、先ほどもこのコリアタウンの入り口の話が出ていますが、朝もですがやっぱり帰りがどうしても観光客とそれから子どもたちが一緒になりますので、このコリアタウンの信号、それから七福の辻の信号、商店街の信号に、朝は何とかなったとしても夕方、特に冬場でしたら16時か17時頃には暗くなってくるので、やはりガードマンをお願いしたい。
- ・また、前回の安全部会でも鶴橋地域も我々北鶴地域も、見守り隊は組織していますが、どこも高齢化と人員の確保というのは非常に困難です。特に朝方は何とか皆さん通勤前とかお仕事前に見ていただけるのですが、夕方の状況になると非常に厳しいので、できればこの3か所に予算はかかりますけども、ほかの例えば生野未来学園校区とか、田島校区とか、大池校区とは、これまたこの僕たちのこの鶴橋・北鶴地域っていうのはちょっと違います。だから、子どもたちの安全ということを考えていただくのであれば、できればガードマンを配置していただきたいと、そのように思っています。
- ・それともう一点、商店街の入り口の2番3番ありますよね。あそこの真ん中の分離帯の高さがちょうど小学生の子どもらの高さです。これは車を運転している方なら分かると思うのですが、非常に見通しが広くて見やすそうですが、西から来ても東から来ても、特に東から来るとちょっと坂になっていて、ちょうど道路の分離帯真ん中がちょうど子どもの背丈くらいなのです。そこをもうちょっと今の植え込みを手前まで切り、もう少し見通しをいいようにしてもらえたらなと思います。

(岡永学事課学校適正配置担当課長代理兼生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理)

- ・ありがとうございます。ちょっと今、最後のところについては「北鶴橋・鶴橋小通学路課題管理表」に記載いただき、説明のほうをお願いしたいと思います。ガードマンについ

ては、私で答えれる範囲かどうか分からないので、一旦検討させていただくということで、また安全対策部会のほうでも挙げさせていただきたいと思います。

(竹中生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理兼教育政策課生野区教育担当課長代理)

- ・ありがとうございます。そのほか、御質問などよろしいでしょうか。
- ・それでは続きまして、報告2といたしまして、鶴橋小学校の工事スケジュールにつきまして、事務局のほうから報告させていただきます。お願いいたします。

(中條生野区役所地域活性化担当課長兼生野区教育担当課長)

- ・生野区役所地域活性化担当課長の中條です。お世話になります。8月8日に鶴橋小学校で仮設校舎の建設工事に係る近隣住民等の説明会が開催されました。資料につきましては先日北鶴橋地域の委員の皆さんにもお渡しさせていただいているものですが、説明会において教育委員会事務局のほうから説明がありました鶴橋小学校の工事の概要説明の内容について、ご参考として改めてこの場で私のほうからご報告をさせていただきます。資料は鶴橋小学校工事概要説明についてと、報告資料2の表裏1枚ものに沿って御説明させていただきます。
- ・まず表面が1ページ目ですけれども、今回の鶴橋小学校の工事につきましては、仮設校舎を建設した後、現在の校舎の一部を解体し新校舎を建設するという一連の工事になります。表面の資料の向かって左側、工事前と記載している分が新校舎建設前の状態となりまして、現状の校舎の配置図が記載されておりますけれども、そのうちの網掛け部分について、校舎が解体されます。校舎の解体前に、この図面の中心部分ですけれども、5教室2階建ての仮設校舎をグラウンドに建設する工事が行われまして、仮設校舎へ移られた後に校舎の解体工事が実施されるということになっています。
- ・次に、資料の右側が工事後ということで、新校舎建設後の状態になります。新校舎は6教室3階建ての校舎となりまして、既存校舎と各階がつながる構造となります。主な教室配置としては、1階部分に図書室・保健室、2階部分に多目的室、3階部分に音楽室・理科室が入る予定となっております。
- ・新校舎建設後のグラウンドの大きさにつきましては、校舎が西側に接続する部分について若干ですけれども広くなる想定となっております。現在の鶴橋小学校と同様に、50メートルの直線ラインと100メートルのトラックがとれるような校舎配置となります。
- ・裏面に移っていただけますでしょうか。裏面のほうは、工事後の校舎整備と、現時点での工事全体のスケジュールということになっております。
- ・まず上段ですけれども、工事後の校舎整備案につきまして、令和5年度現在、鶴橋小学校は普通学級数が6学級、特別支援学級数が3学級、北鶴橋小学校は普通学級数が6学級、特別支援学級数が2学級となっております。
- ・令和4年度の推計による令和8年度統合後の学級数見込みとしては、普通学級数は12学級、特別支援学級が4学級となっておりますため、統合後の学級数見込みを踏まえまして、校舎の増改築工事とともに、既存校舎の教室改造工事も実施しながら、必要な教室の整備を行う予定としております。
- ・資料下段の工事のスケジュール案につきましてご説明をいたします。スケジュール表につ

いては、工事のステップ順に上から並べております。一番上の、仮設校舎の建設工事につきましては、明日9月5日から着工いたしまして、12月の中旬に完成予定となっております。仮設校舎の完成後、令和5年度の春休みに仮設校舎へ引っ越しいただき、令和6年4月からは仮設校舎で教育活動を行っていただく予定となっております。

- ・次に、その下、既存校舎の改造、校舎解体、校舎増築のスケジュールですけれども、今後入札を行った後、今年の11月頃に市議会にて契約を承認いただく予定となっております。そして、業者の決定後、令和5年度中に既存校舎の改造工事により必要な教室を確保した後、校舎の解体工事を実施し、その後、校舎の増築工事を行い、令和7年冬頃の校舎完成を目指しております。新校舎の完成後、仮設校舎の解体、外構やグラウンドの整備工事を経て、令和7年度末の工事完了予定としております。
- ・なお、既存校舎改造・校舎解体・増築工事につきましては、業者の決定後、今の目途ですけれども、令和6年1月頃に改めて近隣住民説明会が実施される見込みとなっております。
- ・以上が、鶴橋小学校の工事概要説明として現時点の情報になります。委員の皆様にはお知りおきいただければと思いますので、よろしくお願いいたします。報告は以上になります。

(竹中生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理兼教育政策課生野区教育担当課長代理)

- ・8月8日に行われました鶴橋小学校での工事説明会に関する報告でございましたけども、何か御質問などございましたらお願いいたします。よろしいでしょうか。

(委員)

- ・トイレとかも各階にあると書いてるんですけども、この工事概要のところにね、新しい各階トイレって真ん中に書いてあるんですけど、今ね、学校のトイレっていうのはどうなってるか、全部知らないんですけど、昔のトイレ、和式やって、今ってみんなもう洋式になってるのでしょうか。新しい校舎はみんな洋式になる感じですか。

(中條生野区役所地域活性化担当課長兼生野区教育担当課長)

- ・市全体的に学校のトイレの洋式化というのは進められておりまして、新たに整備されるタイミングでは基本的に洋式化していっているところでございます。

(委員)

- ・じゃあ全て洋式になると。

(中條生野区役所地域活性化担当課長兼生野区教育担当課長)

- ・具体の、どのトイレをどうしていくかというのは、教育委員会のほうで学校と御相談しながら決めて工事をされていくというふうになっています。

(委員)

- ・ありがとうございます。

(竹中生野区役所地域まちづくり課地域活性化担当課長代理兼教育政策課生野区教育担当課長)

代理)

- ・そのほか、御質問ございませんでしょうか。よろしいでしょうか。
- ・それでは、なければ、次にその他といたしまして、どのようなことでも構いません。御意見、御提案、御質問等ございましたらお願いいたします。皆様よろしいですか。
- ・なければ、これにて本日の検討会議は終了となります。次回ですけれども、一応予定といたしまして、12月で、また近づきましたら日程を調整させていただきたいと思います。状況によって前後する可能性ございますけれども、その辺は御了承いただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。
- ・それでは、本日の検討会議は終了いたします。どうもありがとうございました。